

CHANGE

全般検査及び台車検査の周期延伸反対！！ 本当に安全が担保されているのか？！

5月19日、関西地本と関西支社における業務委員会が開催され、組合からの申第26号「全般検査及び台車検査の周期延伸」について申し入れの議論が行われました。

この議論の中で組合側から「試験車両についてどのような検査が行われたのか？」と質問に対し、会社は具体的な検査項目を上げずにただ「会社が責任をもって検査している」との回答を繰り返すのみでした。

またこの議論の中で会社は「取り下ろした部品を詳細に分析した」と言いながら、通常の台検ラインで、しかも通常の検査しか行っていないことが明らかになりました。

このような会社の姿勢では、組合として「安全上問題がある」「全般検査及び台車検査の周期延伸は認められない」と判断し、私たちは今後も「全般検査及び台車検査の周期延伸の撤廃」を求めていきます！！

社員の焦りと疲労はお構いなし！ 「仕事でしょ」と切り捨てる会社！！

今回の「全般検査及び台車検査の周期延伸」は全検・台検に従事する社員だけの問題ではありません。周期延伸に伴って延長された期間中の消耗品の交換や修繕等の業務が、当然これまで以上に必要になってきます。その為、交検や仕業・申告、修繕車両所の負担が増大することになります。

この負担増について組合側から要員や作業時間を増やすなど対策を求めたところ、会社は「仕事でしょ」の一言でバツサリ切り捨てたのです。

この間、会社は「労働災害」「責任事故」「ヒューマンエラー」について、社員のミスや責任だけを問題にしてきました。しかし、その根本にあるのは「焦り」や「疲労」なのです。

仕事が増えても、何もしない。「仕事でしょ」と切り捨てる会社の姿勢こそが「労働災害」「責任事故」「ヒューマンエラー」を誘発させるのではないのでしょうか！！

私たちは社員の安全を守るためにも「全般検査及び台車検査の周期延伸」に反対していきます！！